



 buddycom



 SoftBank

～【料金表付き】無線機の登録・更新手続きが不要だから管理の手間が減る～

スマートフォンを無線機に トランシーバーアプリ「Buddycom (バディコム)」

30日間

無料トライアル実施中

スマートフォンを従来のインカムやトランシーバーのように活用し、現場で働く従業員のコミュニケーションを円滑にしましょう

CONTENTS

無線機の利用は実は管理が大変	3
無線機とスマートフォンの比較	4
スマートフォンで使える トランシーバーアプリ「Buddycom」	5
Buddycomとは	6
音声通話	7
ライブキャスト	8
音声テキスト化	9
企業間通話 / エンドツーエンド暗号化	10
トランシーバー翻訳 / マップ通話	11
大規模対応エリア / アプリ設定の一括設定	12
無線機からの置き換え事例	13
導入に向けて	14
料金プラン / 無料トライアルのご案内	15
Buddycomでコミュニケーションの円滑化と業務工数の削減を	18
参考情報	19

無線機の利用 実は管理が大変

スマートフォンに置き換えて業務負荷を軽減

現場で働く従業員のコミュニケーション手段として、広く利用されている無線機。アナログ簡易無線と呼ばれるトランシーバーの廃止が予定されているなど、アナログ方式のものは今後順次、デジタル方式のものへと変更が進むことが想定されます。そこで、この機会にデジタル無線機への買い替えを検討している企業は多いのではないのでしょうか？

しかし、無線機の利用には、機器の選定や保守、無線機の登録申請、5年ごとの更新手続きといった管理の手間が継続的に発生します。

また、機器の導入費用に加え、申請にかかる手数料や無線機1台ごとに電波利用料がかかります。

今後も無線機を利用する場合、管理者にとってはこれらの管理や手続きが負荷となります。しかし、現場で働く従業員のコミュニケーション手段は無線機だけではありません。無線機よりも管理の手間がかからない方法として、スマートフォンの活用があります。



管理者の業務負荷が大きい

【誤った情報の提供についてのお詫び】

記事中の表記につきまして一部間違いがあることが判明いたしました。該当部分を修正するとともにお詫びいたします。

また、今後はこのような事態が起こらぬよう、より一層の注意を払って情報収集・確認を行い、正確な情報をご提供できるように努めてまいります。読者の皆さまにはご迷惑をお掛けしてしまったことを心よりお詫び申し上げます。

無線機とスマートフォンの比較

スマートフォンなら専用機器不要で無線機と同様の使い方ができます

リアルタイムなコミュニケーションを必要とする現場において、無線機には簡単な操作ですぐに通話をはじめられるメリットがありますが、スマートフォンでもアプリケーションを立ち上げるだけで無線機と同じような通話が可能です。

スマートフォンは4Gや5Gといった携帯電話回線とWi-Fiが使用できるため、無線機のようにフロアの違いや遮蔽物の有無によってつながりづらくなる心配がなく、常に安定したコミュニケーションが取れます。

それだけでなく、無線機よりも小さく薄いため、携行して利用しやすいという特長もあります。

無線機の機能が通話のみであることに対し、スマートフォンは通話だけでなく文字や画像でも情報を伝えることができます。

もちろん、現場の写真撮影やインターネットの利用もできるため、業務に必要なさまざまな機能を一つに集約できます。

次頁から、無線機に代わって円滑なリアルタイムコミュニケーションを実現できるトランシーバーアプリ「Buddycom」についてご紹介します。

無線を使う上での機能比較



無線機

- ・ 利用には登録の手続きが必要
- ・ 専用機器が必要
- ・ 通話のみ
- ・ つながる範囲が限定される
- ・ 混信や盗聴の恐れがある



スマートフォン

- ・ アプリを入れるだけですぐ使える
- ・ 専用機器は不要
- ・ 文字や映像、画像でも伝えられる
- ・ 広範囲に安定してつながる
- ・ イヤホンやマイクが選べる

スマートフォンで使える トランシーバーアプリ「Buddycom」



Buddycom (バディコム) とは

スマートフォンを無線機のように活用できるアプリケーションです

「Buddycom」とは、スマートフォンやタブレット、PCといったさまざまな端末から、音声や映像、テキストを使って現場のリアルタイムなコミュニケーションを実現できるサービスです。

無線機と同様に簡単な操作で、さまざまな業種の現場間や、現場と本社間でのコミュニケーションが円滑に行えます。

通信はインターネット回線（4G、5G、Wi-Fiなど）を利用するため、無線機では電波の届きにくい場所や状況でも、安定したコミュニケーションが取れます。

イヤホンやマイクといった周辺機器も、現場や利用シーンにあわせた最適なものをお選びいただけます。

続いて、「Buddycom」の主な機能についてご紹介します。

さまざまな業種や現場の コミュニケーションに利用できます



音声通話

通話ボタンを押すだけで、グループ内のメンバーへ一斉発信

通話ボタンを押しながら話すだけ。

誰でも簡単にワンプッシュで音声通話を開始できます。

1対1の通話はもちろん、一人が複数人に対して話す単方向のグループ通話や、自分が話しながら同時にほかの人の会話も聞くことができる双方向のグループ通話も可能です。

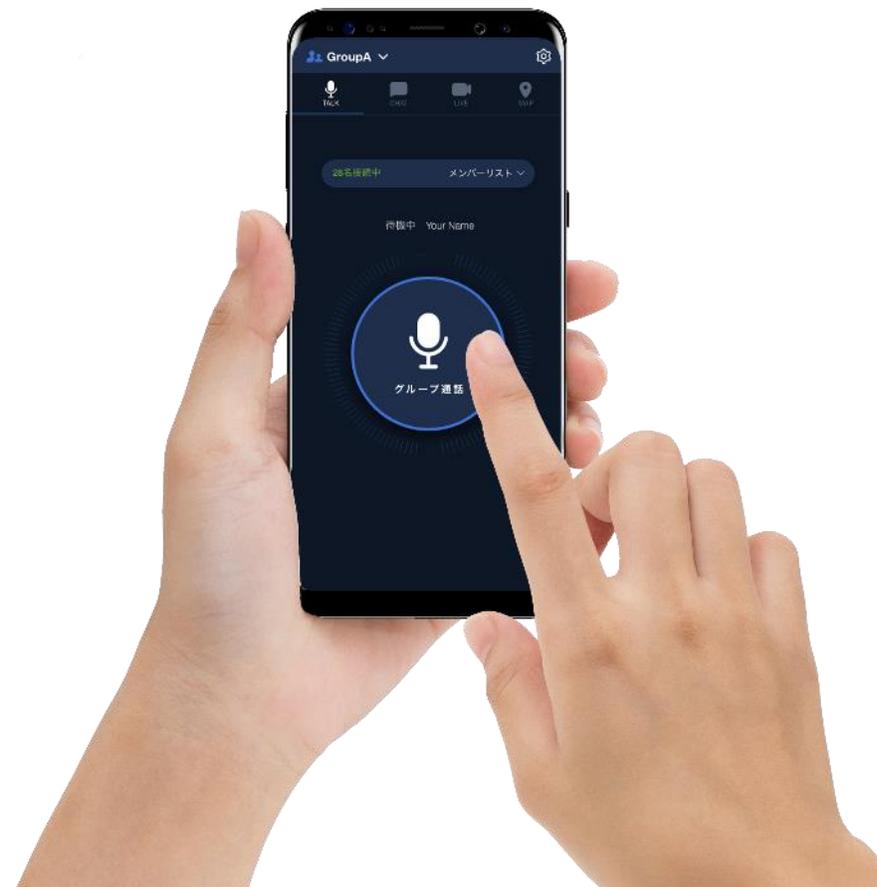
話すまでのステップが短いので、まるで隣にいる人と話すような感覚で現場全体とのリアルタイムなコミュニケーションを実現できます。

ユーザ数、グループ数に制限がなく、規模の大きな現場でもご利用いただけます。

すぐに

誰でも簡単

間違いずに



ライブキャスト

映像のリアルタイム配信で現場の状況を遠隔から共有

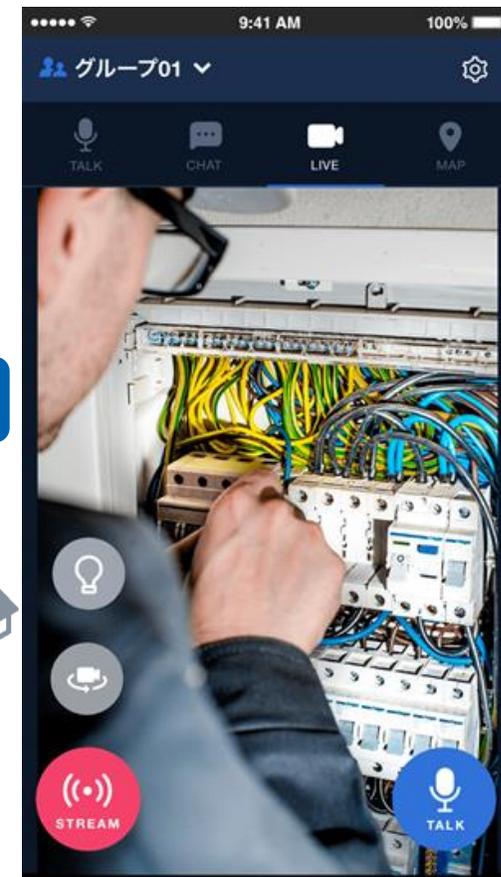
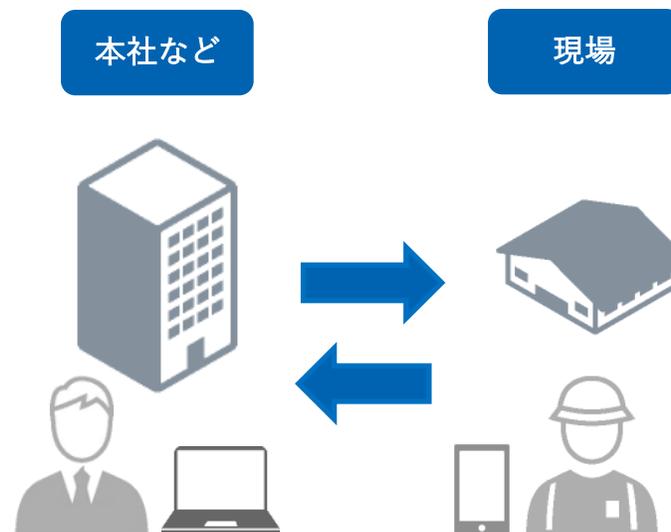
音声だけでなく、現場の状況をライブ映像で共有することができます。音声やメッセージ、画像だけでは伝わりにくいことも、実際の映像を見せながら会話できるので、現場の状況をより正確に共有することができます。現場から離れた場所にある事務所や本社とも、まるでその場にいるような感覚でコミュニケーションが取れるので、現場への指示出しや情報共有がスムーズになります。

撮影した映像と通話内容はクラウドに自動保存されるので、後から確認することができます。また、スマートフォンを特定の位置に設置することで、定点カメラとしての活用もできます。

< 定点カメラとして活用する場合の注意事項 >

- ライブキャストは、配信が自動終了するまでの時間が定められています。
- ライブキャストの1回の配信時間の規定値は60秒です。
- 1回の配信時間を延長したい場合、管理コンソールからグループ情報の編集で設定を変更できます。最大値は3,600秒（1時間）です。

現場の映像を共有しながら会話



音声テキスト化

通話内容のテキスト化で、伝達ミスを防止

通話内容は自動的にテキスト化されるので、聞き逃しや聞き間違いといった伝達ミスを防止できます。

工事現場などの騒音が発生する場所や、ショッピングセンターなどのたくさんの人の声が入ってしまうような場所でも、正確なコミュニケーションが取れます。

また、テキスト化された会話はチャット画面に残るので、後から会話の内容を確認することも可能です。



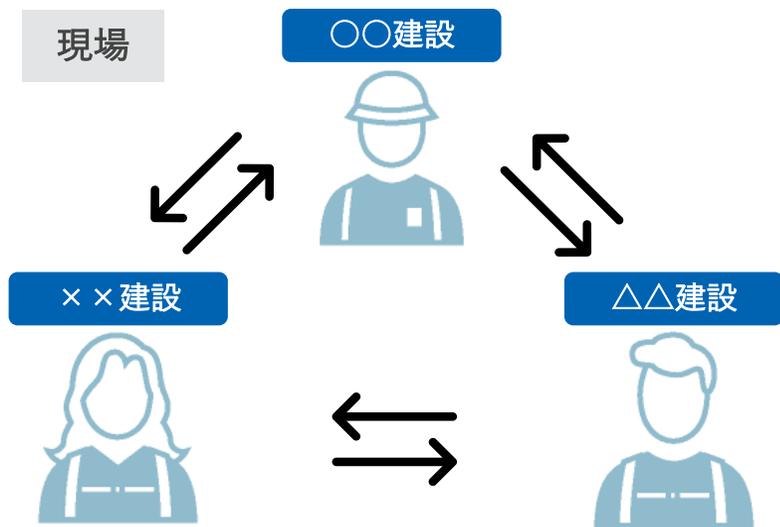
加納が向かいます



企業間通信 / エンドツーエンド暗号化

社外のユーザともコミュニケーション可能

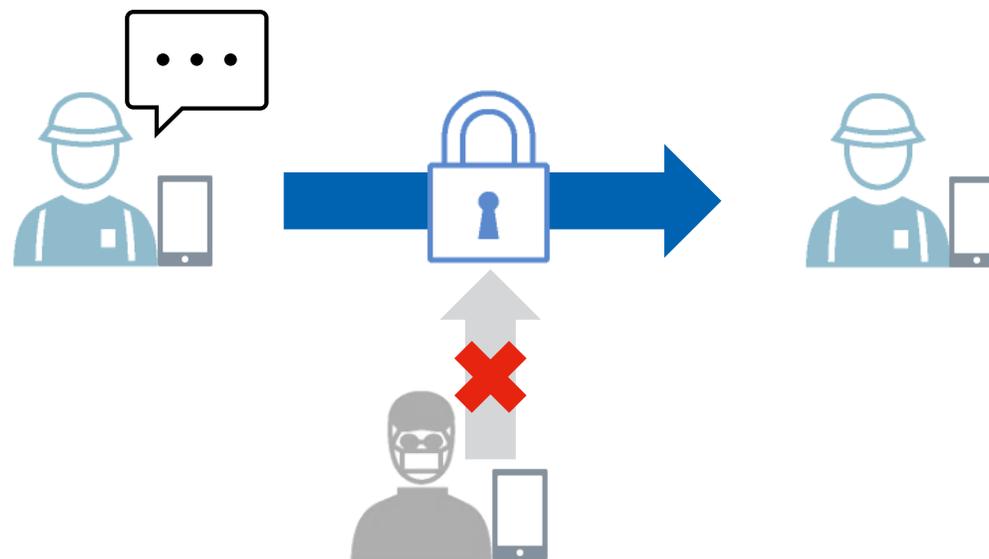
別々の企業のユーザどうしても、一つのグループを作成することができます。同じ現場で働いている別会社のメンバーとも円滑にコミュニケーションが取れます。



メッセージの暗号化で安心

発信されるメッセージは暗号化され、送信先の端末でのみ受信できるように設定できます。

アナログ無線機のように通話内容を傍受されるリスクがなく、安心してコミュニケーションが取れます。



トランシーバー翻訳 / マップ通話

多国籍な現場でも情報共有がスムーズ

通話音声は、相手が設定した言語にあわせて翻訳され、相手の端末に音声とテキストで届けられます。
日本語から外国語への翻訳はもちろん、外国語から外国語への翻訳にも対応しているため、多国籍な現場でも円滑なコミュニケーションを実現できます。



対応言語の詳細は、下記Webサイトを参照ください
<https://www.buddycom.net/ja/function/translation.html>

相手の位置を確認しながら会話

マップ上でユーザのいる位置を確認できます。
一定の範囲内にいるユーザとだけ会話したいときや、緊急時に現場の近くにいるメンバーへ向けて会話できます。



特定の範囲や
グループを指定
して位置を表示

大規模な対応エリア / アプリ設定の一括管理

サーバ障害や災害発生時も安心

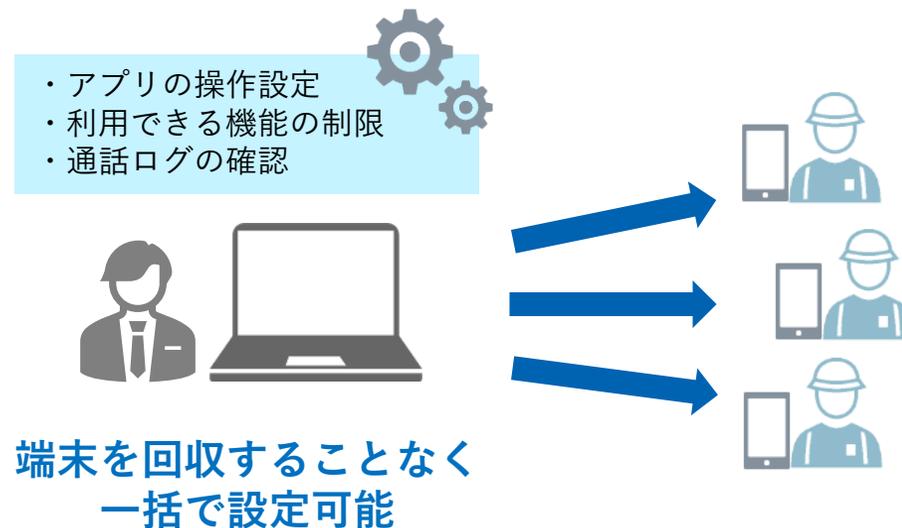
サーバは日本だけでなく、アジア、ヨーロッパ、北米の4つの地域で同時稼働しています。障害発生時は自動で切り替わるため、24時間365日のサービス提供を確実なものとしています。

また、通信制限がかかりやすい災害発生時でもつながりやすいよう、低ビットレートモード（通常より低い帯域でもつながりやすくする設定）の実装により対策しています。



アプリ設定をWebで一括管理

管理者のWeb画面からアプリの設定や機能の制限を一括管理できます。利用者自身が個別で設定する手間を省けるので、端末を渡してすぐに使い始めることができます。



無線機からの置き換え事例



小売・サービス業

広い施設内において、無線機では近くにいる従業員としか連絡が取れず、別のフロアにいる従業員へ連絡するには電話をするか呼び出しが必要だった。

別のフロアや隣接する施設にいる従業員へもすぐに連絡が取れるようになった。
周辺機器のラインナップが豊富でスタッフの役割ごとに最適なイヤホンを選べるようになった。



製造業

担当する業務によってスマートフォン、PHS、無線機など多くのツールが混在していて管理が煩雑になっていた。

コミュニケーション機能をスマートフォンに集約できた。
無線機にはなかった映像共有機能で作業の状況を簡単に共有できるようになった。

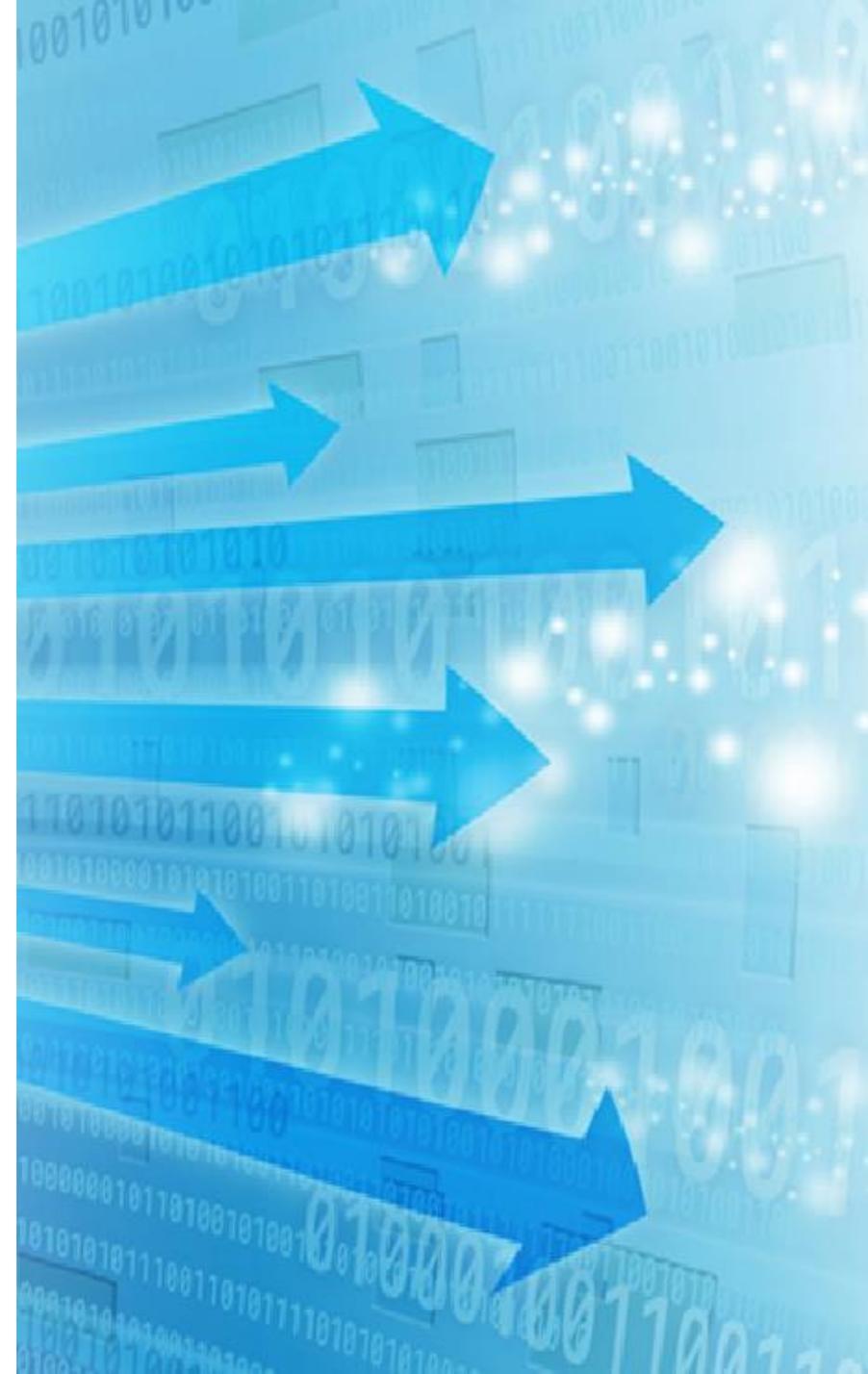


運輸業

運転手の連絡手段として車載無線機を利用していたが、取り外しができないため車外では連絡が取れなかった。

スマートフォンは常に携帯して持ち歩くことができるので、車外においても連絡が取れるようになった。

導入に向けて



料金プラン / 無料トライアルのご案内

おすすめ

無線機やインカム
として利用したい

映像配信を利用して
状況を詳しく共有したい

プラン名		Talk Lite	Talk Enterprise	Livecast Enterprise
価格	年契約 (一括払い)	660円 (ユーザ/月相当)	1,320円 (ユーザ/月相当)	2,860円 (ユーザ/月相当)
	月契約 (月々払い)	7,920円 (ユーザ/年相当)	15,840円 (ユーザ/年相当)	34,320円 (ユーザ/年相当)
機能	音声通話	○	○	○
	ライブキャスト	×	×	○
	音声テキスト化	×	○	○
	トランシーバー翻訳	×	○	○
	マップ通話	○	○	○
	企業間通信	○	○	○
	エンドツーエンド暗号化	×	○	○
	アプリの一括設定	×	○	○

30日間

無料トライアル実施中

対象

30日間、10ユーザ分

実際にBuddycomをご利用いただき、性能をお確かめください。
ご契約プランにより利用できる機能が異なるため、まずはトライアルですべての機能を体験し、最適なプランをご検討いただくことをおすすめします。

- ※無料トライアルのプランは**Livecast Enterprise**になります。
- ※プランはご契約時に変更いただけます。
- ※無料トライアルは予告なく終了する場合がございます。

(表示価格：税込)

オプション機能：ChatGPTとの連携



音声で質問し、回答も合成音声で返してくれる「Buddycom AI」

今後デスクレスワーカーの業務利用にも活用が期待される、生成AIの機能が「Buddycom AI」
として搭載※1されました。まず第一弾としてChatGPTと連携し、文字入力不要で音声によって
ChatGPTに質問することができます。周辺機器を活用できればスマートフォンを操作する必要
もありません。使用される大規模言語モデルはGPT-3.5で無償版と有償版の2つのタイプから
お選びいただけます。（価格は17ページを参照）

<今後の展開>

「Buddycom AI」では、市場とお客さまのニーズにあわせChatGPTをはじめとしたさまざま
な生成AIとの連携のほか、お客さまが社内情報を学習させることができるカスタマイズ環境の
開発が検討されています。

- ・ 企業固有のマニュアルやルールを学習させることができる専用環境の提供
- ・ 弊社のセールspartnerやお客さまが独自に開発したGPTモデルとBuddycomの連携
- ・ 現場で働くお客さまがBuddycomに質問することで、適切な業務指示を受けることの実現
- ・ 業務終了後に、その日に多く質問のあった内容や改善事項の分析と通知

※1 OpenAI社とAPIでの利用契約を締結しているため、ユーザ企業の利用者が入力するプロンプトのデータ
はOpenAI社のAPIデータ使用ポリシーに基づき、AIの学習用データとして利用されることはありません。
（OpenAI社は管理のためデータを30日間保有します）

※2 音声で質問を行うには、BuddycomのTalk Enterprise, Livecast Enterpriseプランの契約が必要です。

新商品の
PR方法

自社
マニュアル
の参照※



※今後開発予定

オプション機能：ChatGPTとの連携

1日の質問回数に応じて、2つの価格タイプからお選びいただけます

(表示価格：税抜)

「Buddycom AI」は以下全てのプランにオプションでお申し込みが可能です。

- Talk Lite※1
- Talk Enterprise
- Livecast Enterprise

※1 こちらのプランは音声テキスト化機能がないため、文字入力が必要になります。

無償版と有償版の違いは「1日の質問回数制限」のみとなります。性能などは同等のものが提供されます。

	無償版	有償版
価格	無償	1,500円 /ユーザ・月相当
利用期間	なし	契約期間に準ずる
1日の質問回数	10回/ユーザ	20回/ユーザ
1回の質問可能文字数	150文字（30秒程度）	150文字（30秒程度）
タイムアウト	30秒	30秒

※ タイムアウトや文字数制限超過時のエラーは質問回数に含まれません。

※ ChatGPT連携機能は日本語のみ対応です。

※ 著しく利用頻度が高い場合は利用方法をご相談させていただく場合があります。

※ テナント全てのユーザが利用可能です。一部のユーザのみに制限はできません。

Buddycomでコミュニケーションの円滑化と業務工数の削減を

Buddycomを利用すれば、今まで無線機で行っていたリアルタイムなコミュニケーションをスマートフォンを使って実現できます。

また、ライブ映像の配信や、音声のテキスト化、翻訳機能など、無線機にはないBuddycomならではの多彩な機能で、現場のコミュニケーションがさらに円滑になります。

利用はアプリケーションをインストールするだけ。スマートフォンがあれば誰でも簡単に使いはじめることができるので、無線機を利用するために必要だった登録申請や更新の手続きといった運用管理にかかる手続きが不要になり、管理者さまの業務工数を削減できます。

無線機の買い替えを検討されている企業をはじめ、スマートフォンを活用して現場のコミュニケーションを円滑化したいとお考えの方は、ぜひソフトバンクへご相談ください。

Buddycom サービスページ

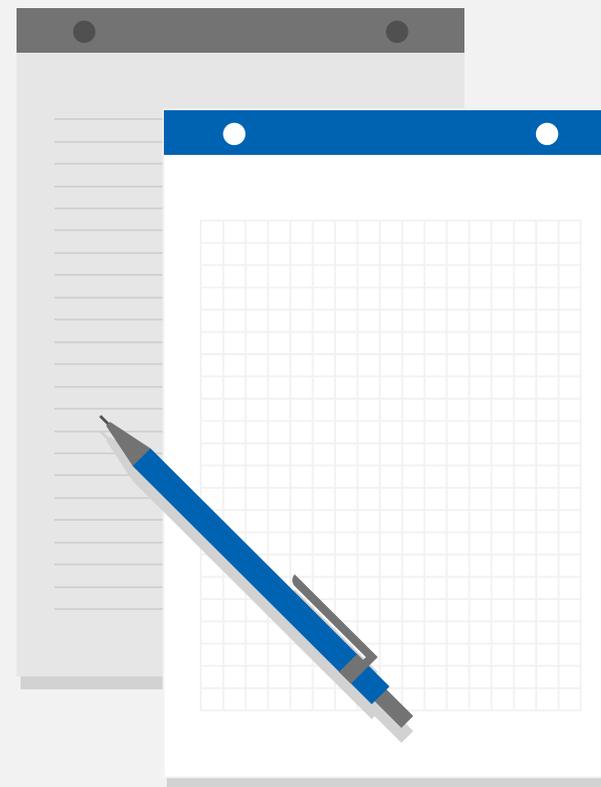
[ご確認はこちら](#)

無料トライアルのお申し込み
導入についてのお問い合わせ

[お問い合わせはこちら](#)



参考情報



専用機との比較

Buddycomなら、初期コストを抑えて届出不要ですぐに導入できます

	Buddycom	特定小電力 トランシーバー	簡易無線	IP無線機	MCA無線	業務用無線
導入コスト 初期費用	無料	数千円～1万円	2万円～10万円	5～15万	15～25万円	高価 ※設備による
ランニングコスト	安価 ※お問い合わせください	無料	無料	1,800円～/月 ※2年～7年契約必須	2,000～3,000円/月	設備による
利用範囲 ※距離	無制限 ※インターネットの利用範囲	～1km ※視界が届く範囲	～5km ※視界が届く範囲	日本全国 ※携帯電話の利用範囲	十数km～日本全国 ※契約範囲次第	十数km ※設備による
免許・認可等	不要	不要	一部必要	不要	必要	必要
グループ数 ※チャンネル数	無制限	9～47	30.35.65	制限あり	制限あり	制限あり
セキュリティ ※混信・盗聴	○ ※暗号化	×	△ ※製品による	△ ※製品による	△ ※製品による	△ ※製品による
強み	<ul style="list-style-type: none"> 高い拡張性 専用機が不要 	<ul style="list-style-type: none"> 安価 シンプルな操作性 	シンプルな操作性	シンプルな操作性	シンプルな操作性	業種ごとに 専用の周波数
弱み	スマートフォン操作の 慣れが必要	<ul style="list-style-type: none"> 壊れやすい 利用範囲に制限あり 混信、傍受されやすい 	利用範囲に制限あり	<ul style="list-style-type: none"> 高価 専用機が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 高価 専用機が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 設備投資が必要 非常に高価

推奨周辺機器のご紹介（有線タイプ）

利用シーンにあわせて最適な周辺機器をお選びいただけます

※1 PTT=ボタンを押している間だけ通話状態にする
 ※2 トグル=ボタンを押すたび、通話の開始/終了を切り替え

種類	イヤホンマイク	イヤホンマイク	イヤホンマイク	イヤホンマイク	イヤホンマイク	イヤホンマイク
製品画像						
製品名	スピーカーマイク MKI-P4	PTT専用タイピンマイク MKI-P2S1+耳掛け イヤホンMKI-E1	PTT専用タイピンマイク MKI-P2S1+遮音イ ヤホンMKI-E2	4ボタンコントロール マイクMKI-P1S1+ 耳掛けイヤホンMKI- E1	4ボタンコントロール マイクMKI-P1S1+ 遮音イヤホンMKI-E2	トグルイヤホンマイ クMKI-G1
PTT※1 (プッシュトゥーク)	○	○	○	○	○	×
トグル※2	×	×	×	○	○	○
バッテリー	連続通話時間:約48時間 連続待機時間:約48時間	なし	なし	なし	なし	なし
メーカー	日本	日本	日本	日本	日本	日本
メーカー保証	6ヵ月	本体：6ヵ月 イヤホン：3ヵ月	本体：6ヵ月 イヤホン：6ヵ月	本体：6ヵ月 イヤホン：3ヵ月	本体：6ヵ月 イヤホン：6ヵ月	6ヵ月
特長	高耐久（防水防塵IP65） 長時間バッテリー	PTT対応 ボタン1つでシンプル	左記のカナルタイプ	PTTとトグル、両方のボ タンを兼ね備えるため 電話応答も可	左記のカナルタイプ	PTT不可 トグルのみ

周辺機器の詳細は下記Webサイトを参照ください
<https://www.buddycom.net/ja/accessory/headsets-mic-button.html>

※周辺機器はご契約のプランには含まれません。
 © SoftBank Corp. All Rights Reserved.

推奨周辺機器のご紹介（Bluetoothタイプ・その他）

利用シーンにあわせて最適な周辺機器をお選びいただけます

※1 PTT=ボタンを押している間だけ通話状態にする
 ※2 トグル=ボタンを押すたび、通話の開始/終了を切り替え

種類	スピーカーマイク	専用充電器	ボタン	イヤホンマイク	スピーカーマイク
製品画像					
製品名	Bluetoothスピーカーマイク AINA PTT Voice Responder 2	AINA Vehicle Charger	PTTボタン AINA Smart Button	Bluetoothイヤホンマイク Bbradio2	ワイヤレス PTT ネックスピーカー
PTT※1 (プッシュトゥーク)	○	—	○	○	○
トグル※2	○	—	○	○	○
バッテリー	連続使用時間24時間	なし	ボタン電池 約6ヶ月	連続使用時間20時間 連続待機時間72時間	連続通話時間最大14時間
メーカー	フィンランド	フィンランド	フィンランド	台湾	日本
メーカー保証	1年	1年	1年	1年	1年
特長	高耐久IP65。 航空機エンジンの隣でも 使用できるノイズキャン セリング	左記の付属品 道路交通法対応。 車で使用できる	高耐久IP65 警備・運輸向け	小規模ユース。IPX5	耳をふさぐことなく周囲 の音も聞きながら通話す ることが可能。IPX4相当

周辺機器の詳細は下記Webサイトを参照ください
<https://www.buddycom.net/ja/accessory/headsets-mic-button.html>

※周辺機器はご契約のプランには含まれません。
 © SoftBank Corp. All Rights Reserved.

推奨周辺機器のご紹介（Bluetoothタイプ・その他）

利用シーンにあわせて最適な周辺機器をお選びいただけます

種類	イヤホンマイク	イヤホンマイク	専用充電器
製品画像			
製品名	ファンクションボタン搭載 Bluetoothイヤホンマイク MKI-P3 +耳掛けイヤホンMKI-E1	ファンクションボタン搭載 Bluetoothイヤホンマイク MKI-P3 +遮音イヤホンMKI-E2	MKI-P3 専用充電ステーション (10口)
PTT※1 (プッシュトゥーク)	○	○	—
トグル※2	○	○	—
バッテリー	連続使用時間15時間 連続待機時間200時間	連続使用時間15時間 連続待機時間200時間	なし
メーカー	日本	日本	日本
メーカー保証	本体：6ヵ月 イヤホン：3ヵ月	本体：6ヵ月 イヤホン：6ヵ月	6ヵ月
特長	多機能4ボタン。 Buddycom通話以外にも定 型文送信やセカンドグルー プ発信可	左記のカナルタイプ	MKI-P3を10台同時に 充電可能

周辺機器の詳細は下記Webサイトを参照ください
<https://www.buddycom.net/ja/accessory/headsets-mic-button.html>

※周辺機器はご契約のプランには含まれません。
 © SoftBank Corp. All Rights Reserved.

SoftBank for Biz

ソフトバンク株式会社

製品に関するお問い合わせは、弊社Webページへ
<https://www.softbank.jp/biz/>

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。